



第4回 自然色を学ぶ ～育てる・味わう・測る～

令和元年12月14日に実践色彩講座2019第4回講座を開講しました。スポット受講者も多く、大盛況でした。「この講座を楽しみにしていました。とても興味深い内容で大満足です！」とのメッセージを頂きました。 富田圭子（近畿大学 准教授）

①富田圭子氏（近畿大学 准教授）

実践色彩テーブルアート –おいしさをもたらす色彩とは？–



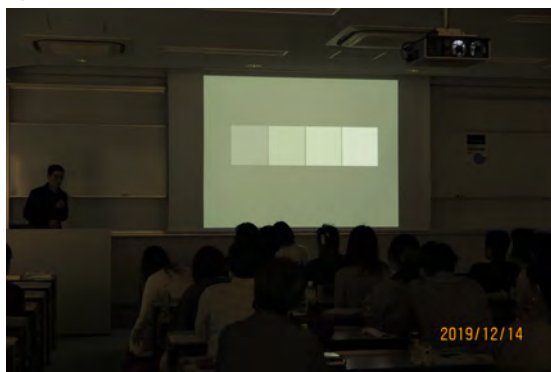
視覚の重要性を体感する五感実習、視覚的美味しさをもたらす調味料の役割、背景色の効果、季節の色の楽しみ方についての講演の後、アフリカをテーマにしたテーブルコーディネート(実物展示)の解説がありました。参考資料も提供されて非常に参考になったとのお声を沢山頂きました。

②細川宗孝氏（近畿大学 教授）花の色の決まり方



植物色素の種類や新しい花色を生み出す育種のメカニズム等、美しい写真を交えた盛沢山の楽しい講座でした。特に、表皮下にできた空気層や澱粉層の存在が白色柄や光沢に関与しているなど、興味深い内容でした。講演後は質問が絶え間なく続くほど好評でした。

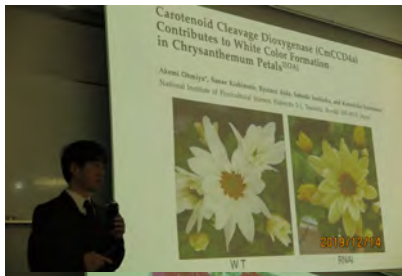
③酒井英樹氏（大阪市立大学 准教授）測色の理論と実践



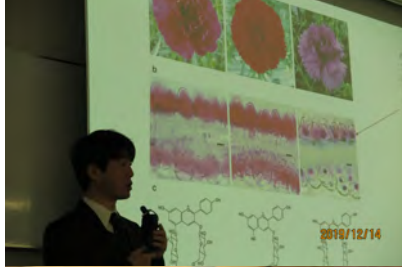
自然物という立体的で複雑な質感をもつ対象物を、非接触で測色する新技術(酒井氏開発)が紹介されました。拡散光照明下に光トラップを設置することで、光沢や再帰反射の測定が可能となります。参加者はその技術を習得しようと、熱心に受講されていました。

■2020 2/22 第5回「より戦略的なカラーマーケティング」スポットでの受講を受付中です。

<http://www.color-science.jp/branch/kansai/img/20190906.pdf>



2019. 12. 14



関西支部 実践色彩講座 2019

考える
わかる
使える "色彩学"

会場
6階小ホール



大阪電気通信大学 駅前キャンパス



富田先生によるアフリカをテーマにした自然色テーブルコーディネートのご説明
受講者はデザインコンセプトを形にする手法を体感し、作品を写真に収めていた。(事務局)

